

平成28年3月2日

ふくしま(未)(来)(学)

福島大学 ふくしま未来学 (COC 事業)

1Day スタディツアー「みらいバス」 広野町訪問のお知らせ

福島大学では、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」（COC 事業）として、原子力災害からの地域再生を目指す「ふくしま未来学」を平成25年度からスタートしました。

今年度より、教育・社会貢献の新しい取り組みとして、ふくしまを知る1Day スタディツアー「みらいバス」を実施しています。地域の歴史や現状への理解を深め、地域の魅力や課題を探ることを目的に、学生や教職員とともに福島県内の各地域を訪れ、地元住民の方々との交流やイベントのお手伝いなどを行っています。

これまで、川内村の「高田島春季例大祭」や葛尾村の「かつらお村民運動会」への参加、二本松市東和地区での農業体験、南相馬市における「相馬野馬追」お手伝い、金山町でのエゴマ収穫体験、浪江町・富岡町・楡葉町を1泊2日で巡り現状を学ぶなど、約90名の学生・教職員が参加してきました。

7回目となる今回は、広野町を訪れ、「ひろの防災緑地 植樹祭」に参加をするほか、作業員宿舎を経営する方や子育て世代の母親からお話を伺うなどをおして、「住民が安心安全に暮らすまち」とは何かを考えます。

つきましては、当日に取材していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。ご不明な点等ございましたら、下記までご連絡下さい。

記

【第7回みらいバス】

ひろの防災緑地 植樹祭

～“ふる里ひろの”の新たなみどりをつくろう～

○日程：3月5日（土）

○行き先：福島県双葉郡広野町

○参加者：福島大学 学生、職員、教員（16名）

※詳細は添付資料をご覧ください。

【問い合わせ先】

福島大学ふくしま未来学(COC)推進室事務局

Tel : 024-504-2850 / Fax : 024-504-2849

当日の連絡先 : 080-8202-2831

担当 : 高橋

見て、感じて、楽しんで、学ぼう!!

第7回 みらいバス

ふくしまを知る 1Dayスタディツアー

広野町では、津波により大きな被害を受けた沿岸部において、地域の防災と町民の交流機会を創出するために「ひろの防災緑地」の計画がすすめられるなど、復興再生にむけて様々な取り組みが行われています。一方、住民数をはるかに超える廃炉・除染作業員が増加するなどの社会状況が生じ、「作業員の方々と共存」についての課題もあります。このような現状をふまえ、原子力災害を受けた地域において「住民が安心安全に暮らすまち」とは何かを考えます。

ひろの防災緑地 植樹祭 in 広野町

～ “ふる里ひろの” の新たなみどりをつくろう～

今回の交流自治体: **広野町**

「東北に春を告げる町」と呼ばれ、温暖な気候。Jヴィレッジや東京電力火力発電所が立地している。



開催日 **3/5 (土)**

- **場 所** 福島県双葉郡広野町
- **参加費** 無料
- **対 象** 学生、教員、職員
- **持ち物** 植樹作業に適した服、タオル、長靴、飲み物、昼食
雨具、移植ゴテ(小さいスコップ)、軍手、筆記用具

●スケジュール (予定)

- 7:10 福島大学行政政策学類棟前集合・出発
- 7:20 金谷川駅集合・出発
- 10:00 ひろの防災緑地植樹祭開会式、植樹開始
- 11:45 植樹終了
- 12:30 Jヴィレッジ見学、お話を伺う
- 13:30 町の現状について住民にお話を伺う
(作業員宿舎を経営している方や子育て世代の母親等)
場所: ホテルリーブス (広野町大字北迫字大谷地原92-2)
- 14:30 広野町町内めぐり (広野町駅前→ひろのてらす→広野みらいオフィス等)
- 18:30 金谷川駅到着、解散

★「ひろの防災緑地 植樹祭」

- ・主催: 植樹祭実行委員会 (ひろの防災緑地サポーターズクラブ・広野町・福島県富岡土木事務所)
- ・植樹会場: 広野町大字下浅見川地内
- ・雨天決行、荒天中止
※荒天中止は、当日3月5日(土)午前6時までにホームページで掲載。
<https://ja-jp.facebook.com/tomiokadoboku>
- ・植樹に関する問合せ: 福島県富岡土木事務所 Tel: 0240-23-5670

★「みらいバス」についてのお問い合わせ

福島大学 ふくしま未来学推進室事務局(教務課内)
E-mail: miraigaku@adb.fukushima-u.ac.jp
Tel: 024-504-2850

